



梅田通信

No. 4
平成15年
8月1日発行

2003. August

日野市議会議員 梅田俊幸 後援会 梅田通信

UMEDA TOSHIYUKI'S NEWS

暑中お見舞い申し上げます。
皆様方にはご無沙汰しておりますが、色々な場所に顔を出し、多くの方とお話するように心掛けて活動しております。

今後ともフットワークを軽く、何処にでもお伺い致しますので、お声をお掛け下されば幸いです。

さて、日本経済は、長引く景気の低迷から中々脱しきれずにおりますが、市政において、平成15年度予算でも大きく影響しております。

平成15年度第1回定例会(3/3から3/28)では一般会計特別委員会の担当をし、最終日に会派代表として、意見陳述をしました。

また、平成15年度第2回定例会(6/5から6/23)では、教育関係の問題について、一般質問をしました。両方とも裏面に概略を掲載しましたので、ご一読戴ければ幸いです。

今後も市政について、皆様方ともに考え、活動して行きたいと思っております。何なりとお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

一追記一 去る7月23日、私の後援会の会長でありました、元市議会議員の渡邊馨鴻先生が急逝されました。

今の私があるのは先生のお蔭であります。先生には、これからも私の議員活動の支えになって戴きたかっただけに、本当に残念でなりません。特に長年の教員生活で培った教育関係の問題について、またまだご助言を頂戴しておきたかったと思っております。

しかし、今までに先生とお話したことや忠告を糧に市議会議員活動を精一杯行なうことが先生に対しても報いることと信じ、今後も活動をしていきたいと思っております。先生のご冥福を心よりお祈りしております。



としゆきが行く!

1 昨年の12月10日に豊田第四自治会より「豊田地区市民センター(仮称)の建設に関する請願」出されましたが、平成15年度第1回定例会で生活文教委員会に付託され、採択されました。

現状ではこのまま直ちに建設されることは難しいとは思いますが、豊田南土地区画整理事業の中で早期の具現化に向けて働きかけをしていくこととします。

2 豊田北口駅前大通りがきれいになります!

豊田北口商店連合会(豊田北口街づくり委員会)では兼ねてより、東京都都市計画局と北口大通りの修景事業の勉強会を数回開催してきました。

私も古賀都議とともに加わり、市関係の調整をやらせて戴きました。新たにきれいにすっきりとした街並に生まれ変わりますのでご期待下さい。

この6月で原案を取りまとめ、設計に入り、10月頃から工事に入る予定です。工期は平成16年度末まで、工事区間は駅前ロータリーから二中入り口までです。概要は、電柱の地中化、歩道のバリアフリー化、カラー舗装(雨水浸透性)、ロータリーを円形に縮小、シンボルツリー植樹、街路樹の変更(西洋はなみずぎ)、街路灯の変更、横断抑止柵、サポーター等です。



[活動報告]

— 2月 —

- 1日 豊田まちづくり懇談会
- 3日 節分会
- 5日 自民党三市議員会議
- 7日 宮崎章都議祝賀会(立川)
- 10日 宅建会特別委員会(多摩)
- 11日 自民党日野支部「新春の集い」
- 12日 15年度予算説明会
- 13日 議員研修会(府中)
- 16日 21区予備選挙
朝市視察(西荻窪)
- 17日 自衛官募集相談員懇談会(八王子)
- 20日 三多摩議員連盟総会(立川)
- 21日 東京都防衛協会常任理事会(市ヶ谷)
- 22日 ミニバスケット連盟大会表彰
きよし会
- 24日 二小教育研究発表会
- 26日 議会運営委員会
- 3月 —
- 2日 実践倫理宏正会
- 3日 平成15年度第1回定例会(28日まで)
- 7日 東京都防衛協会青年部会議(立川)

- 13日 宅建会特別委員会(多摩)
- 15日 石川要三衆議院議員叙勲祝賀会(新宿)
- 20日 七生中卒業式
- 22日 21区議員会議(立川)
- 24日 宅建会要望書提出同行
(市長、都住宅局長)
- 25日 二小卒業式
豊田北口商店連合会都との懇談会
- 29日 ひのの春を楽しむ会
- 30日 たまだいらの森「びっくり市」
- 31日 21区議員会議
- 4月 —
- 3日 コニカ「さくら祭」
- 6日 日野自動車「日野さくらまつり」
障害者連合会総会
「ミニミニふれあいの集い」
- 7日 二小入学式
- 8日 二中入学式 給食試食会参加
- 9日 法人会第4、5支部総会
- 10日 都知事選遊説応援
- 13日 都知事選開票立会い
- 19日 二中育成会総会
- 20日 剣道大会(南平体育館)
- 22日 高幡地区区画整理事業竣工式
- 24日 宅建会総会

- 29日 実践倫理宏正会
— 5月 —
- 2日 議会報編集委員会
- 9日 日野市防衛協会青年部総会
- 10日 新選組まつり開会式
交通安全市民の集い
日野市防衛協会総会
- 14日 西通商店会総会
宅建会特別委員会
- 17日 豊田まちづくり懇談会
- 20日 東京地連部長面会(市ヶ谷)
- 21日 自民党日野支部役員会
- 24日 八王子募集相談員総会
日野公民館まつり
ミニミニふれあいの集い
- 29日 多摩平街づくり委員会
— 6月 —
- 1日 水防訓練
福祉まつり
- 2日 自衛官募集相談員連名委託
議員運営委員会
- 4日 市町村合併説明会(自治会館)
- 5日 平成15年度第2回定例会(23日まで)
- 6日 実践倫理宏正会
日野市観光協会総会

- 14日 学校公開二小
- 18日 学校公開三小
三支連会議(立川)
- 19日 多摩平街づくり委員会
- 28日 七生中育成会「土曜のひろば」視察
実践倫理宏正会
二中育成会「6年生の集い」
- 29日 コスモスアベニュー
— 7月 —
- 5日 虹の家「虹をつかむステージ」上映会
- 10日 自民党都連新人議員研修
(党本部)(11日まで)
- 20日 消防団ポンプ操法審査会
- 21日 二小まつり
- 22日 議会報編集委員会
- 23日 三市議員会議
- 24日 21区自民党役員会(立川)
- 26日 理事者側と議員団とのソフトボール
よさこい愛好会結団式
- 27日 ミニミニふれあいの集い
- 28日 三議連夏期研修会
都議会防衛議員連盟懇談会
- 29日 東京河川改修促進連盟大会(八王子)

一	般
質	問

平成15年度第2回定例会

「学校選択制のその後
特色ある学校づくりの推進について」

当市の「選べる学校制度」は平成13年4月から始まり、今年で3年目を迎えております。既に市民、保護者には、定着しつつあるのではないかと考えております。

今、東京都の教育界では、教育改革の点で東の品川、西の日野と呼ばれているそうですが、「学校選択制」の始まりは品川区に少し先を越されましたが、私はむしろ、次の施策の展開、そして推進が重要ではないかと思っております。

より良い制度を模索し、改正する柔軟さが必要ではないかと思っております。

現在、この「選べる学校制度」を受けて、各学校ごとに独自の学校経営方針を打ち出し「ひのっ子教育」を推進し、隣接校同士、切磋琢磨し、各学校が校長を中心とした学校経営を実施しながら、地域に開かれた、特色ある学校づくりに努力していることと思っております。

しかしながら、現状では、まだ問題点もあり、各学校独自の特色を出した学校経営が出来ていない部分もあるのではないかと、各分野から質問させて頂きたいと思っております。

■「開かれた学校づくり」「特色ある学校づくり」の推進について

1 「選べる学校制度について」

質問：「選べる学校制度」について、ブロック制を廃止し、市内全域に出来ないか。

回答：多少の課題はあるが検討していきたい。

意見：中学生では地理的には問題ない。中学校こそ区域を全市にし、学力向上やクラブ活動の充実を考え、意識改革を行い、学校経営を考えるべきである。私立中学校もライバルだと思えるようにならなければいけない。

2 「学校評議員及び学校運営連絡協議会の活用について」

質問：「学校運営連絡協議会」の会議報告、広報の方法は

回答：学校だよりに掲載している。4校でホームページに掲載している。また、保護者会等の集まりで逐次報告している。

意見：全学校で必ず実施すべきで、自治会の回覧版等も利用した方がよい。地域からの情報も得られやすい。まだまだ知らない保護者も多いので他市の事例も取り上げ推進してほしい。

質問：この制度の活用で各学校で温度差はないのか、また、教員も参加しているのか

回答：取り組み方に違いがある。昨年度、教員の参加は17校、10校は無し今年度は主幹、主任が参加する、全校の予定。

意見：教員の認識が問われている今、教員の積極的な参加が望ましい。教員も含めた学校全体で地域の教育力の向上を推進すべきである。

質問：学校評議員の意見は反映されているか

回答：様々な委員会で伝え、その意見を生かすように努力している。

意見：より一層の周知徹底をお願いしたい。

3 「特色ある学校づくりは、まず校名から」

質問：当市のナンバー制学校名を変更また、復活したらどうか。「ひのっ子教育21」でも理解できるように「文化と伝統を育む・ふるさと・学校」「地域に学び、地域と共にあることを誇りにする」ことを推進していくべきである。ナンバー制では今までの画一的な公教育を象徴しているようで、特色あるとは言えない。

回答：一部では定着している所もあります。地域の中で議論され、方向が定まってくるのが重要であり、期待する。

意見：各地域で様々な方々に入って戴き議論して貰いたい。私はこの校名変更により学校を経営的に考えれば、学校に関わりのある方々の認識が変わると思っております。校名を変えれば学校も変わると思っております。

質問：今後新設される施設や道路等でも地名、字名を検討したらどうか

回答：その施設にふさわしい名称をつけていきたい。

4 「学校の具体的な学習内容の授業進行は、校長とともに推進しているか」

質問：授業の充実と改善を行なうために指導計画や週案簿の作成が義務化されているが作成していない、または校長に提出していない教員が一部いる。

「学校管理運営規則」に加え、規定すべきである。

回答：週案簿の作成は、意図的、計画的な学習をすることからも重要であり、校長が教育課程実施状況を把握する観点からも必要である。ほぼ全教員から提出があり、規定化するつもりはない。

意見：ほぼ全教員ということは全員ではなく、そこに問題がある。計画的、継続的な学習指導を実行するためにも必ず作成するべきで、公平な教育の観点からも規則化し、徹底した指導をお願いしたい。

5 「教育センター構想について」

質問：検討委員会で検討中の教育センターについてお聞きします。

回答：「課題対応から施策創造」があげられる。現在の教職員研究室の機能に加え、調査・研究機能を充実させた、シンクタンク的な役割を求める。

意見：私も「ひのっ子教育21」を推進するにあたり、変化の激しい教育環境や教育改革の進展、教育行政の地方分権等による課題と改革を考え、さまざまな市民ニーズに応えるためには、このセンター構想が必要だと思います。

質問：全国市長会の「提言・実践市長会」の教育部会で提言している地方教育行政の改革についての見解

回答：教育の中立性の問題で難しい。今後の研究課題としたい。

意見：教育行政では、市単独で出来ないことも多いが、今後は地方分権も進むことであり、現状では極論的なところもあるが、今後の課題にして頂きたい。

また、校長を中心とした学校経営を推進するには、「校長の裁量権の拡大」「教員の意識改革」「教育委員会の支援体制」が重要である。より一層の推進をお願いしたい。

教育長：今年度より校長を支える主幹制度が導入され、定着されれば、校長がリーダーシップを取りやすくなる。学校を支えるのは、教育委員会、地域の支援体制、教育的専門的助力であり、こうした枠組みで学校改革を推進していきたい。

市長：幼児教育について、幼保一元化を提言している。東京都の市長会でも、教育委員会に対し、ある程度提言出来るようにまた、教職員の配置を市町村の教育委員会の判断で出来るように希望している。教育行政も含めて、自治行政変革の時代であり、より良い方向へ変えていくチャレンジを教育委員会共々やっていかなければならないと思っております。これからも努力をしていきますので、色々なご提言をお願いします。

■平成15年度一般会計について

自民クラブを代表して、平成15年度一般会計について、原案に賛成の立場で意見を申し述べます。

平成15年度一般会計予算は、市税3税の約15億円の減収予想から、総予算額451億3千3百万円で前年度比1.1%減、2年連続のマイナス予算となり、大変厳しい予算状況であると思っております。

しかし、長引く景気の低迷から、国及び東京都の予算の位置づけも各々「改革断行予算」「緊急・重点課題対応型予算」としており、当市に於いても、行財政改革遂行型予算としており、平成12年度から平成14年度までの3年間の財政再建計画の実績を踏まえた予算編成であり、新しい財政計画を考えた、市民にとっても「夢のあるまちづくり財政プラン」を策定したと言え、評価出来ることと思っております。

特に平成15年度一般会計予算は、市長の当初よりの一貫した考えの原点である「弱い立場にある人をまず考えること」が基本理念にあり、「市民の視点に立った行政サービスと夢のあるまちづくりの推進」を考えた上で、各分野における「日野いいプラン2010」事業、日野人げんきプラン、子育て・子育て支援、市制40周年関連事業、新選組関連事業等が盛り込んであります。

これらの事業は、市民にとって現在最も必要な、時代のニーズに合った事業であると考えており、市民及び市が元気になる取り組みではないかと思っております。